



令和 8 年度 医科・医師臨床研修医 募集要項

市立大津市民病院で作る 新しい研修医の形
～それぞれが描くになりたい自分へ～



地方独立行政法人 市立大津市民病院

Otsu city hospital

病院概要

病院名	地方独立行政法人 市立大津市民病院
開設年月日	平成 2 9 年 4 月 1 日
所在地	滋賀県大津市本宮二丁目 9 番 9 号
開設者	理事長 河内 明宏
院長	日野 明彦
病床数	4 0 1 床
医師数	1 0 8 人 （令和 7 年 4 月 1 日現在）
指導医数	4 1 人（臨床研修指導医講習会受講者）
1 日平均 外来患者数	7 1 2 人（令和 6 年度実績）
1 日平均 入院患者数	2 9 9 人（令和 6 年度実績）
診療科	内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、循環器内科 精神・心療内科、小児科、一般・乳腺・消化器外科、眼科 整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、婦人科 リハビリテーション科、泌尿器科、麻酔科、歯科口腔外科 皮膚科、放射線科、形成外科、救急診療科、緩和ケア科 病理診断科
プログラム 実施責任者	院長 日野 明彦
プログラム 責任者	臨床研修センター長 ：城 正泰（消化器内科） 臨床研修センター次長：中澤 純（腎臓内科） 駕田 修史（消化器外科）

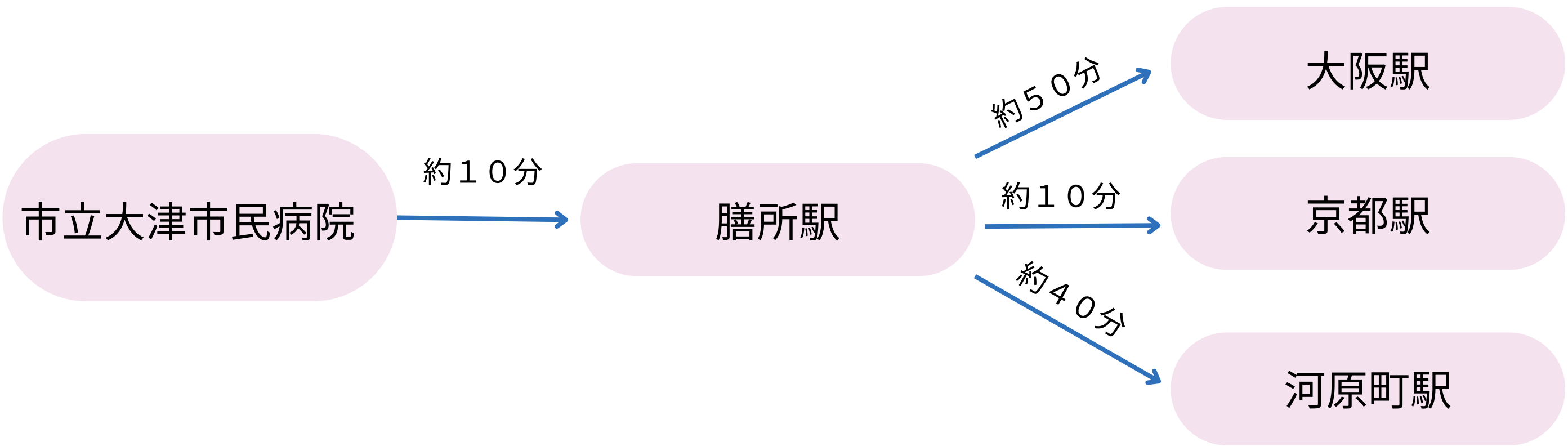
市立大津市民病院臨床研修病院群

基幹型 臨床研修病院	地方独立行政法人 市立大津市民病院
協力型 臨床研修病院	京都府立医科大学附属病院 / 京都大学医学部附属病院 滋賀医科大学医学部附属病院/滋賀県立精神医療センター 大阪医科薬科大学附属病院 / 医療法人明和会琵琶湖病院 社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院
研修協力施設	医療法人良善会ひかり病院 / ハッピーねもとクリニック 医療法人社団新緑会森井眼科/滝本医院 医療法人社団湖光会湖山クリニック/米村小児科 医療法人幸生会琵琶湖中央病院/長浜市立湖北病院 医療法人弓削メディカルクリニック/医療法人西山医院 医療法人滋賀勤労者保健会坂本民主診療所 医療法人滋賀勤労者保健会膳所診療所 医療法人なかじま内科・整形スポーツクリニック 医療法人平和の森ピースホームケアクリニック

病院周辺について

大津市は意外と住みやすく、京都駅までJRで11分。病院周辺は、ショッピングモール「Oh！Me大津テラス」や映画館・スーパー・ドラッグストア・家電量販店・ホームセンター・郵便局などがあります。湖周道路や琵琶湖沿いにあるカフェでは、犬の散歩やランニング、ロードバイク、釣りなどを愉しむ人が多く、自然を感じながら快適な暮らしが出来ます。

また、京都まで11分とアクセスも抜群に良いので、大津市は自然に囲まれながら生活が出来るベッドタウンとしても近年人気があります。



市立大津市民病院初期臨床研修プログラム

研修プログラムの特徴

1、研修医を中心とした自主的運用を重視

研修医長制度により、研修医長を中心に意見集約や院内会議への出席、臨床研修センターとの意見交換会などを通して積極的に研修運営に関与し、研修医個々の研修意欲や希望を最大限に実現することができる体制があります。当院は、このように研修医の自主的運用を重視しており、希望する研修の設定や選択研修の調整、症例検討会など、柔軟性の高い研修計画を立てることが可能です。

2、「ERおおつ」を活用した研修の充実

第二次救急医療機関である当院は、「24時間365日」とまらない救急”を行っています。「ERおおつ」において、研修医が救急患者のファーストタッチを担っており、Common diseaseを通して日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるようプライマリーケアの基本的な診療能力を身につけることができます。

また、救急だけではなく、他科においても、市中病院だからこその多くのCommon diseaseを経験できることや、適度な研修人数のため研修医1年目から多くの手技を経験できる学びの環境があります。

さらに、救急搬送患者のうち、重症例に関しては、集中治療室（ICU）で治療に伴い、他科と連携した全身管理を経験することも可能です。

3、学びの自由度が高い

1年目にほぼすべての必須科目を履修することで、2年目は選択科目の自由度が高いプログラムとなっています。また、大学病院と連携しており、Common diseaseだけでなく、Academicな研修も可能なため、後期研修の視野を広げることができます。

その他、医療情報検索データベースの充実や勉強会・カンファレンス・症例検討会など、研修医の主体性・自主性次第で得られる学びが豊富にあります。

研修の目標

臨床研修は自己研鑽が基本です。知識や技能の修得はもちろんですが、人格の涵養に重点を置き、医師としての人格教育を基本として、探究心と医の心を持つこと、社会人として尊敬される医師の養成を目指しています。当院では、将来の進路にとらわれず、初期治療・救急医療などの基本的な知識・技術を修得すると共に、患者の立場に立って思いやりと気配りのできる医師が目標です。

研修スケジュール

1年次	内科 (24週)			小児科 (4週)	救急 (4週)	精神科 (4週)	産婦人科 (4週)	外科 (4週)	麻酔科 (4週)
2年次	救急 (8週)	地域医療 (4週)	選択科目 (44週)						

※研修期間は、プログラム改正により週単位に変更されたため「〇週」と記載しているが、当院は月単位でローテーションを行う。

◇1年目研修

内科（24週）、精神科（4週）、産婦人科（4週）、小児科（4週）、救急（4週）、麻酔科（4週）【当院独自の必須科目】を必修とし、精神科と産婦人科については、研修協力施設で行う。

◇2年目研修

地域医療研修（4週）、救急（8週）を必修とし、残りを選択科目とする。
（ただし、1年目の未到達科目がある場合は、再履修とする。）
地域医療研修は、15研修協力施設から選択し、研修を行う。2年目の選択期間中、協力型臨床研修病院（病院によって一部制限あり）を利用した院外研修も可能であり、希望者は希望診療科・研修期間等についてプログラム責任者の指導を受けた上で研修できる。（ただし、8週を上限とする。）

◇一般外来

2年間の研修期間を通して、総合内科（3週）、小児科（1週）の4週を必須とする。（地域医療研修での一般外来も対象とするが、研修日数については、特に定めない。）

ローテート可能な診療科

救急診療科、総合内科、内科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、一般・乳腺・消化器外科、麻酔科、精神・心療内科、産婦人科、緩和ケア科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、麻酔科、泌尿器科、放射線科、リハビリテーション科、病理診断科、集中治療部、感染症科

年間行事（教育関連）

- ・新規採用職員オリエンテーション＜4月：1週間程度＞
診療の基本や医療倫理、各部門からの包括的な病院業務研修、検査・手技実習、社会人としてのビジネスマナーや接遇研修等
- ・意見交換会＜9月＞
臨床研修センター・研修管理委員・指導医との意見交換や研修中間評価等
- ・リフレッシュ研修＜9月＞
1年目研修医、2年目研修医代表、指導医代表等による西教寺での宿泊研修（1泊2日）
- ・院内研修への参加
CPC、医療安全研修会、感染対策研修会、緩和ケア講習会、各セミナー・講演会等
- ・院外研修への参加
WATCH in Shiga、滋賀県主催行事等
- ・各診療科における勉強会
症例検討会、抄読会、合同カンファレンス等
- ・研修医が設定した研修
ERカンファレンス、症例検討会、研修医運営による研修事業
- ・基本的臨床能力評価試験（研修医2年目のみ）
- ・修了式（2月もしくは3月に実施）

院長からのメッセージ

現代医療は細分化、専門化が進んでいますが、その一方で、一人一人の患者さんは実に多種多様な問題を抱えておられます。専門医が自分の専門領域だけに専念するような医療では、対応が難しくなっているのが実情です。しかも、実際の臨床には、教科書に書かれていないことがたくさんあります。



臨床研修実施責任者
院長 日野 明彦

研修医の皆さんは、いずれ各領域の専門医を目指されることが多いと思いますが、専門領域以外の医療をできるだけ広く体験することは、皆さんの未来に大きな意味があります。研修では、できるだけ多くの疾患に触れ、実践的な臨床技能を身に付けていただきたいと思います。当院の常勤医師は皆さんが安全に、かつ充実した研修生活を送れるよう、全力で支援いたします。

城センター長からのメッセージ

当院では多数のCommon diseaseはもとより、rare caseも経験できます。各診療科、ICU診療も充実しており、救急疾患の初期対応から専門医療まで幅広く学べます。

臨床研修センターでは、研修医個々の目標を尊重したプログラムを用意しており、後期研修への継続性を踏まえた指導・支援体制を目指しています。



臨床研修センター長
城 正泰

2年間で医療人としての個々の役割（My goal）を見極め、焦らず、My goalを目指してください。熱意ある諸君を待っています。

研修医の出身について

当院は、出身地域や大学等に関わらず採用活動をしています。

＜令和7年度実績＞

京都府立医科大学/滋賀医科大学/関西医科大学/愛知医科大学/奈良県立医科大学
北里大学/高知大学/山形大学/札幌医科大学/大阪医科薬科大学/浜松医科大学

研修医からのメッセージ

研修医が望んでいる研修により近づくように、毎年研修医と指導医・臨床研修センターとの間でディスカッションする機会があり、研修医室の設備や研修医側の要望等に耳を傾けていただいています。



1年目から当直の中で救急外来でのファーストタッチをさせてもらえるので救急に強くなれます。慣れてくれば、かなりの範囲の裁量権（検査オーダーや投薬など）を与えられ、責任感と緊張感のある中で仕事に臨みます。しかし、必ず上級医との当直ですのでICU当直としての救急部隊もしくは外科の上級医の先生方がおられるので、一人で放置されることはありません。「自分の力の範囲の中で仕事を任せられ、自分の力を越えたと思えば必ずコンサルトできる」という最も研修医が成長しやすい環境です。



研修医が希望すれば、各科の先生や技師さんによるエコー指導・採血など、研修医向けの勉強会・実習を開催していただきます。必修診療科に含まれていない診療科（放射線科や皮膚科など）の先生からも、これは最低限知っておくべきだという内容を教えて頂けますので、全身的に患者さんを診ることを考える上で非常に貴重な機会です。



研修医からのメッセージ



当院では、選択期間が長く、選択科目の決定は十何に対応できます。翌月の選択科目について、各診療科部長の相談し、了承を得た上で、前月に提出することもありなどフレキシブルに対応していただいています。また、各科の垣根が低く、ローテートしている科以外の先生にもコンサルトしやすい環境ですし、すぐに顔を覚えてもらえます。



研修医室は医局とは別であり、一人ずつデスクが与えられ、仮眠室、シャワールームもあるので当直の時も快適に過ごせます。病棟からは琵琶湖を一望できるところがあるので夜遅くなっても大津市の夜景に癒されます。また、抄読や学会発表に必要な文献は図書室内に和洋雑誌が多くありますし、院内で医療情報検索データベースを用いて検索もでき、設備が充実しています。休暇は、夏季休暇4日と年休5日以上が取得でき、病院全体が取りやすい環境です。「当直明けの日は帰宅してよい」というルールがあり、しっかりと身体を休めることができます。



研修医の待遇

身 分 ：研修医（嘱託職員）

給 与 ：1年次331,300円/月額、2年次341,700円/月額
（令和7年度実績）

手 当 ：通勤手当、期末手当、時間外手当等の支給は別に定めるところによる
副直手当（1回：1万円）

勤務時間：原則として、午前8時30分～午後5時15分（週38時間45分）

副 直 ：月3～6回 ※一部夜勤等の変形労働時間を含みます。

休 日 ：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）

休 暇 ：年次有給休暇（20日/年）、夏季休暇

研修活動：学会等への参加可能

演者の場合（年1回に限り）は旅費と参加費を補助（上限あり）

保 険 ：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、
病院賠償責任保険・勤務医賠償責任保険に加入

健康管理：定期健康診断、電離放射線健康診断、インフルエンザ予防接種
小児系感染症（麻疹・風疹、ムンプス、水痘）、ワクチン接種
B型肝炎の抗体価検査

研修医室：仮眠室、ロッカー、個人用デスク

その他 ：院内保育所、食堂、コンビニエンスストア、自動販売機等あり

募集要項



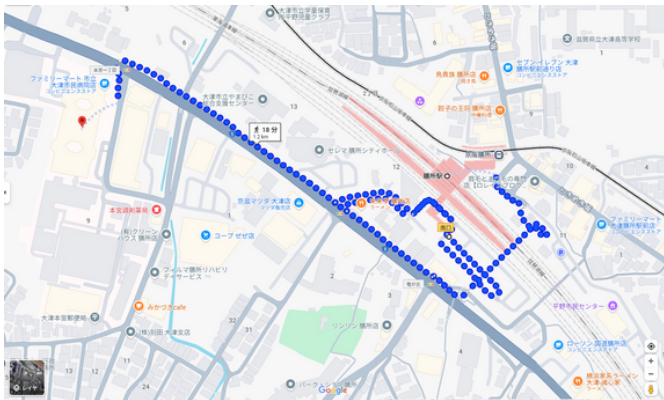
応募資格	令和 7 年度医師国家試験合格予定者
募集人員	9 名
研修開始日	令和 8 年 4 月 1 日
出願期間	令和 7 年 6 月 1 6 日（月）～令和 7 年 7 月 1 6 日（水）
試験日	令和 7 年 8 月 5 日（火）
出願書類	臨床研修申込書、履歴書、面接カード、成績証明書
選考方法	適性検査及び書類審査と面接による
採否	マッチング

※臨床研修申込書、履歴書、面接カードは当院の様式を利用してください。

募集開始時期について

当院ホームページを随時更新していますので、適宜ご確認ください。

WEB： <https://och.or.jp>
TEL： 077-522-4607（代表）
MAIL： och3510@och.or.jp



当院の臨床研修センターホームページはこちら↑

最寄り駅：JR膳所駅・京阪膳所駅
徒歩 1 0 分